

その他事業一覧

部名称	課名称	事業名称	令和5年度 要求額 (千円)	令和5年度 最終査定額 (千円)	頁
都市計画部	都市景観室	まちなみ再生事業	22,254	22,215	1
都市計画部	都市景観室	良好な景観の形成	9,465	9,094	3
都市計画部	都市景観室	公共施設等サイン管理	4,347	4,332	5
都心未来創造部	都心活性化担当	都心活性化推進事業	41,821	36,741	7
都心未来創造部	都心活性化担当	都心整備管理事業	25,769	25,215	9
都心未来創造部	バイエリア推進担当	臨海部整備推進事業	11,717	11,717	11
都心未来創造部	バイエリア推進担当	臨海部整備推進事業管理経費	28,408	28,408	13
都心未来創造部	バイエリア推進担当	臨海部活性化推進事業(バイエリア)	19,767	18,632	15
交通部	交通政策担当	総合交通体系調査(交通政策担当)	27,616	27,616	17
交通部	交通政策担当	路面電車活性化事業	31,290	31,290	19
交通部	交通政策担当・公共交通担当	公共交通利用促進事業	508,288	506,089	21
交通部	公共交通担当	交通バリアフリー化整備促進事業	67,032	67,032	23
交通部	公共交通担当	バス運行事業(路線バス網再編等対策補助事業)	23,762	23,762	25
交通部	公共交通担当	バス運行事業(美原区域路線バス運行事業)	113,959	113,959	27
交通部	公共交通担当	バス運行事業(堺市乗合タクシー運行事業)	48,357	48,357	29
都市整備部	都市整備担当	密集住宅市街地整備事業(新湊地区)	431,595	431,595	31
都市整備部	中百舌鳥・拠点整備担当	都市再開発等推進事業	63,081	60,540	33
住宅部	住宅まちづくり課	住宅専門家相談事業	670	670	35
住宅部	住宅まちづくり課	分譲マンション管理・再生促進事業	15,000	15,000	37
住宅部	住宅まちづくり課	泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト事業	18,729	18,729	39
住宅部	住宅管理課	転用敷地処分事業	12,812	12,812	41

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	まちなみ再生事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	建築都市 局 都市計画 部	事業番号	017-006
			都市景観 室

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(2) 環濠エリア・堺旧港の魅力の創出	
		有	取組の方向性	②歴史的なまちなみ再生・歴史的建築物の保全				
		寄与するKPI	有・無	指標名	環濠エリアへの来訪者数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	182.6万人(2019年度)	目標値	300.0万人(2025年度)	
		有	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画	堺市景観計画、堺市歴史的風致維持向上計画、堺市地域住宅等整備計画						
3	事業開始年度	平成 24 年度		終了(予定)年度	令和 6 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	街なみ環境整備事業制度要綱、堺市街なみ環境整備事業修景施設整備補助金交付要綱、堺市街なみ環境整備事業協議会活動補助金交付要綱						
事業の概要								
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁						
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	環濠エリアのうち、特に町家が多く残る北部地区の歴史的なまちなみ (約43ヘクタール)						
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	町家歴史館 (山口家住宅及び清学院) をはじめとする町家や、妙國寺、本願寺堺別院といった多くの寺社が立地し、歴史的風致が残る環濠エリア北部地区において、歴史文化を活かしたまちなみの再生を図ることにより、堺の魅力向上を図る。						
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	“歴史的なまちなみ再生”に向けて国の「街なみ環境整備事業」を活用し、堺市街なみ環境整備事業計画に基づいた、町家の外観修景や道路の美装化等に向けた取組み及び地域住民による「堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会」が行う、情報発信やイベントによる啓発活動への活動支援によりまちなみの再生を図る。						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	街なみ環境整備事業修景施設整備補助事業者、堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会						
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和6年度
	修景施設整備補助件数	件	目標値	3	4	5	3
			実績値	3	2		
			達成率	100%	50%		
	当該指標を選定した理由	修景施設整備が進むことにより、歴史的なまちなみの再生につながる					
	目標値の設定根拠・算出方法	修景整備助成について、毎年3件実施する目標設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	歴史的なまちなみ勉強会等の開催数	回	目標値	3	3	4	
			実績値	3	3		
			達成率	100%	100%		
	当該指標を選定した理由	協議会との協働による勉強会等の開催により、地域の機運醸成につながる					
	目標値の設定根拠・算出方法	魅力と賑わい向上に係る取組みとして、勉強会等を毎年3回開催する目標設定					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	まちなみ再生事業	事業番号	017-006
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度
			決算		決算		決算		予算	予算要求	
事業費 (a)			11,243		12,468		9,414		14,161		22,254
国支出金			1,581		4,793		4,706		7,000		11,050
府支出金											
市債											
その他 ()											
受益者負担金(使用料、手数料等)											
一般財源			9,662		7,675		4,708		7,161		11,204
事業費の内訳											(単位：千円)
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		街なみ環境整備事業建物等修景補助金	R4	予算	13,500	6,750	会場借上料	R4	予算	20	20
			R5	予算	21,600	10,800		R5	予算	20	20
		まちづくり協議会活動補助金	R4	予算	500	250		R4	予算		
			R5	予算	500	250		R5	予算		
		消耗品費	R4	予算	46	46		R4	予算		
			R5	予算	48	48		R5	予算		
		通信運搬費	R4	予算	93	93		R4	予算		
			R5	予算	84	84		R5	予算		
		その他保険料	R4	予算	2	2		R4	予算		
R5	予算		2	2		R5	予算				
債務負担行為											(単位：千円)
15		期間	R ~ R				要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 街なみ環境整備事業方針及び事業計画の策定、町なみ再生協議会設立 (H26年度)、協議会活動支援 (H26年度～) まちなみガイドライン策定 (H27年度)、修景補助制度の運用 (H27年度～)
R5	<ul style="list-style-type: none"> 修景補助制度の運用、協議会活動支援
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 修景補助制度の運用

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>環濠エリア北部地区において、「堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会」が行うまちなみ再生に資する活動への支援や、堺市街なみ環境整備事業修景施設整備補助制度の活用により、周辺の歴史的なまちなみとの調和を促進し、地域の意識醸成を図ることで、堺環濠エリア北部地区の歴史的なまちなみ再生及び保全につながる。</p> <p>また、堺市基本計画2025のKPIである環濠エリアの来訪者数の増加に向けて、周辺の歴史的なまちなみとの調和に配慮した修景補助を行うことで、他部局の事業と連携し、観光客の受け入れ環境の整備としてKPIに寄与している。</p>
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	良好な景観の形成			事業番号	017-008
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観 室

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(1)世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の継承と魅力の創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①百舌鳥古墳群の保全・継承とゲートウェイ機能の強化		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	施策との関連	有	取組	堺市景観計画、堺市歴史的風致維持向上計画		
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
3	事業開始年度	施策との関連	有	取組	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.4
		寄与するKPI	有	取組	百舌鳥古墳群の保全		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	施策との関連	有	取組	景観法、堺市景観条例、屋外広告物法、堺市屋外広告物条例		
		寄与するKPI	有	取組	—		
5	事業実施主体 (実施主体となる団体等)	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		
6	事業開始年度	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		
7	事業終了年度	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		
8	実施根拠 (根拠法令、条例等)	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		
9	事業実施主体 (実施主体となる団体等)	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		
10	事業実施主体 (実施主体となる団体等)	施策との関連	有	取組	—		
		寄与するKPI	有	取組	—		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民(約82万人)、建築業・屋外広告業等事業者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	都市の個性づくりや魅力向上、まちなみの美しさを高めるため、総合的な景観施策の展開と実効性のある景観誘導を進め、本市の良好な景観形成を進める。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	・堺市全域において、大規模な建築物や工作物の新築などを行う場合、景観法及び堺市景観条例等に基づき、大規模建築物等の届出制度による行為の制限(景観形成基準)に基づく審査を実施することにより、実効性ある景観誘導を進める。特に、百舌鳥古墳群周辺地域においては、小規模建築物を対象にするなど、認定申請制度による形態・意匠の制限に基づく審査を実施することにより、百舌鳥古墳群に相応しい良好な景観形成を図る。
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	・安全でかつ景観に配慮した秩序ある屋外広告物の掲出を促進し、良好な景観を実現するため、屋外広告物法及び堺市屋外広告物条例等に基づき許可制度を実施する。また、百舌鳥古墳群周辺地域における基準に適合しない広告物について、早期の適正化に向けて周知・啓発・指導等を行う。
9	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 景観法に基づく大規模建築物等の届出件数及び景観地区の認定申請数	件	目標値	120	120	120	120
		実績値	132	120		
		達成率	110%	100%		
当該指標を選定した理由		制度の適正な運用を図ることにより、実効性のある景観誘導を進めることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		例年の届出等件数から、目標件数を設定				
12 堺市景観アドバイザーによる助言件数	件	目標値	30	30	30	
		実績値	21	30		
		達成率	70%	100%		
当該指標を選定した理由		専門的な知識及び経験を有するアドバイザーによる助言を受けることにより、良好な景観形成の推進を図ることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		制度の周知等により申請が増加すると想定し、目標に設定。				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	良好な景観の形成	事業番号	017-008
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	11,444	8,400	3,817	9,462	9,465		
		国支出金				2,500	3,735		
		府支出金							
		市債							
		その他 (世界遺産保全活用推進基金)	8,015		2,580				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	2,001	7,972	849	1,741	1,767		
		一般財源	1,428	428	388	5,221	3,963		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		景観審議会委員等報酬	R4	予算 1,491	1,491	その他保険料	R4	予算 120	0
			R5	予算 1,174	102		R5	予算 112	0
		堺市景観計画改定支援業務等	R4	予算 7,193	3,490	消耗品	R4	予算 100	15
			R5	予算 7,470	3,735		R5	予算 86	0
		印刷製本費	R4	予算 209	109	報償費	R4	予算 60	60
			R5	予算 198	15		R5	予算 0	0
		通信運搬費	R4	予算 233	0				
			R5	予算 147	0				
		筆耕翻訳費	R4	予算 56	56				
			R5	予算 278	111				
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観賞 ・景観計画改定に向けた検討 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・百舌鳥古墳群周辺地域の許可申請手続等の周知・啓発・指導
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観計画改定業務 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた周知・啓発・指導
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・景観法に基づく届出制度や景観地区の認定制度の運用、周知 ・景観計画改定の周知 ・景観賞 ・屋外広告物許可制度の運用及び周知・啓発 ・百舌鳥古墳群周辺地域の適正化に向けた周知・啓発・指導

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>良好な景観形成に向けて、市域全域では景観法に基づく大規模建築物等の届出制度、百舌鳥古墳群周辺地域ではより一層きめ細やかな景観誘導を図るため景観地区認定制度を実施する。屋外広告物については屋外広告物許可制度の運用並びに百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の適正化及び周知啓発等を実施する。</p> <p>また、堺市景観計画策定から10年経過し、上位計画である堺市基本計画2025や堺市SDGs未来都市計画の策定、ランドデザイン2040も作成されるなど、市の方針も大きく変わっていることや社会情勢が変化していることを受け、堺市景観計画の改定業務を行う。</p>
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公共施設等サイン管理			事業番号	017-009
担当部署名	建築都市	局	都市計画	部	都市景観 室

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.9
		寄与するKPI	無	取組	観光客の受け入れ環境の整備推進		
2 関連計画							
3 事業開始年度 平成 7 年度 終了(予定)年度 令和 5 年度							
4 実施根拠 (根拠法令、条例等) 堺市公共施設案内サイン整備計画、堺市公共施設案内サイン維持管理計画							
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等) 本庁							
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数) 市民(約82万人)、来訪者							
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態) 公共施設等利用者の円滑な誘導に向けて、公共施設案内サインを適切に管理することにより、市民等の生活利便を向上させる。							
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ・堺市公共施設案内サイン整備計画に基づく秩序ある整備の実施や、堺市公共施設案内サイン維持管理計画に基づく適切な維持管理を行うことにより、広範囲から訪れる不特定多数の人々を円滑に市内の公共施設等に誘導できるよう利便性の向上を図る。 ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9 主な支出先(委託・補助金・負担金等) サイン作成業者							
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	定性的な成果目標					
	公共施設等利用者を円滑に誘導できる環境管理					
	当該目標を設定した理由	公共施設案内サインを適切に管理することにより、市内の公共施設等に誘導できるようになるため。				
目標に対する実績		公共施設案内サイン管理数258基				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	サイン安全点検の実施	基	目標値	51	64	14
		実績値	68	13		
		達成率	133%	20%		
当該指標を選定した理由		公共施設案内サインの安全点検を実施することにより、安心して利用できるようになるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		設置後の経過年数を考慮し、実施する点検の目標値を設定。				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公共施設等サイン管理	事業番号	017-009
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
	決算	決算	決算	予算	予算要求				
事業費 (a)	1,652	1,294	3,088	4,707	4,347				
13 財源内訳	国支出金								
	府支出金								
	市債								
	その他 ()								
	受益者負担金(使用料、手数料等)								
	一般財源	1,652	1,294	3,088	4,707	4,347			
事業費の内訳		(単位：千円)							
14 事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
	サイン維持管理業務等	R4	予算	1,880	1,880				
		R5	予算	2,780	2,780				
	サイン撤去工事等	R4	予算	2,775	2,775				
		R5	予算	1,500	1,500				
	消耗品費	R4	予算	2	2				
		R5	予算	17	17				
	その他保険料	R4	予算	50	50				
		R5	予算	50	50				
	債務負担行為		(単位：千円)						
15	期間	R ~ R		要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16 R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事
R5	<ul style="list-style-type: none"> ・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事
R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・サインの点検、修繕等の維持管理 ・不要となったサインの撤去工事

Ⅴ. 要求のポイント

17 要求のポイント	<p>平成8～11年に整備されたサインを適切に維持管理するために、定期的な点検を計画・実施し、必要に応じて修繕等を行う。また、不要となったサインの撤去を実施する。</p>
------------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	都心活性化推進事業		事業番号	017-051
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部
			都心活性化担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①多様な人が集う魅力的な都市空間の実現			
		有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		寄与するKPI	有	取組	堺ランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
		有・無	指標名	—				
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	堺ランドデザイン2040、堺市都市計画マスタープラン				
3	事業開始年度	平成 24 年度	終了 (予定) 年度	令和 22 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	中心市街地の活性化に関する法律				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	都心への来街者 (定期利用者を除く堺東駅・堺駅の乗降客数 43,835人/日 2019年度)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	商業・業務等の都市機能の集積や多様な人が安全・快適に過ごせるウォーカブルな空間の形成を推進し、都市魅力の向上を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺東駅周辺地域において、商店街周辺エリアなどにおける市街地更新に向けた検討とウォーカブルな空間の形成に向けた検討等を行う。 市民や地域事業者等が行う都心エリアの活性化に資する取組を推進する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者、堺市中心市街地活性化協議会
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)	回		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和22年度
			目標値	39,400	43,800	43,900	—
			実績値	33,252(速報値)			
	達成率	84%					
	当該指標を選定した理由	都心部への来訪者のアクセス拠点である堺東駅・堺駅の乗降客数を確認することで、都心部の活性化状況を把握することができるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市基本計画2025において設定しているKPI					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
	市民・事業者等との会議等回数	回		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	45	45	45	
			実績値	49			
	達成率	109%					
	当該指標を選定した理由	市民・事業者等と会議を行うことが当該事業の目的達成に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	市民・事業者等と打合せした会議等の回数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	都心活性化推進事業	事業番号	017-051
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	64,204	67,314	43,562	42,919	41,821
		国支出金	4,242	4,782			
		府支出金					
		市債					
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)					
		一般財源	59,962	62,532	43,562	42,919	41,821

事業費の内訳

(単位：千円)

14	事業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R	予				R	予		
		堺東駅周辺地域活性化検討業務	R4	予算	18,877	18,877	費用弁償 (その他)	R4	予算	47	47
			R5	予算	18,000	18,000		R5	予算	0	0
		中心市街地活性化関連業務	R4	予算	23,500	23,500	消耗品費	R4	予算	52	52
			R5	予算	23,500	23,500		R5	予算	52	52
		プロポーザル事業者選定委員会委員報酬	R4	予算	164	164	研修会等参加負担金	R4	予算	3	3
			R5	予算	0	0		R5	予算	3	3
		普通旅費	R4	予算	123	123		R4	予算		
			R5	予算	123	123		R5	予算		
		謝礼金	R4	予算	153	153		R4	予算		
			R5	予算	143	143		R5	予算		

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討 都心エリアの活性化に資する取組の推進 エリアの方針、取組内容を示すビジョン (案) の作成
	R5	<ul style="list-style-type: none"> 堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討 都心エリアの活性化に資する取組の推進 エリアの方針、取組内容を示すビジョンに基づく取組の推進
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 堺東駅周辺地域における都市機能強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討 都心エリアの活性化に資する取組の推進 エリアの方針、取組内容を示すビジョンに基づく取組の推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 堺東駅周辺地域における都市機能の強化とウォーカブルな空間の形成に向けた検討及び都心エリアの活性化に資する取組を推進する。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	都心整備管理事業	事務事業分類	D 建設・整備事業
担当部署名	建築都市 局 都心未来創造 部	事業番号	017-052
			都心活性化担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け								
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①多様な人が集う魅力的な都市空間の実現			
			有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数（定期利用者を除く）			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3	
		寄与するKPI	有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
			有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画		堺グランドデザイン2040、堺市都市計画マスタープラン					
3	事業開始年度		平成 24 年度	終了（予定）年度	令和 22 年度			
4	実施根拠（根拠法令、条例等）		中心市街地の活性化に関する法律					
事業の概要								
5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）		本庁					
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）		都心への来街者（定期利用者を除く堺東駅・堺駅の乗降客数 43,835人/日 2019年度）					
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）		市民の活動や交流の場となるMinaさかい（市民交流広場）の利用促進や維持管理を行うことで、都市魅力の向上を図る。					
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ・Minaさかいの円滑な運営を図り、Minaさかいの利用促進を行う。 ・Minaさかいが安全・安心に利用できる環境を形成するため、Minaさかい等の警備や植栽剪定等の維持管理を行う。 					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）		委託業者					
10	公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和22年度
	Minaさかい利用回数	回	目標値	210	220	230	300
			実績値	236			
			達成率	112%			
当該指標を選定した理由		Minaさかいを利用してもらうことが都心の活性化に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		Minaさかい利用回数（有料、無料）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	Minaさかい新規利用申請者数	人	目標値	10	10	10	
			実績値	13			
			達成率	130%			
当該指標を選定した理由		Minaさかいの新規利用申請者がいることが、Minaさかいの利用回数に結びつくため					
目標値の設定根拠・算出方法		利用相談を経て新規に申請した申請者数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	都心整備管理事業	事業番号	017-052
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)					
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
			決算	決算	決算	予算	予算要求
		事業費 (a)	34,153	29,821	100,119	49,687	25,769
		国支出金					
		府支出金					
		市債	3,500		59,700		
		その他 ()					
		受益者負担金(使用料、手数料等)	402	503	716	300	400
		一般財源	30,251	29,318	39,703	49,387	25,369

事業費の内訳		(単位：千円)											
14	事業 費 内 訳	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源	主な項目		年度		事業費	うち 一般財源
				R4	予算	25,687	25,387			R4	予算		
		市民交流広場等維持管理業務		R4	予算	25,687	25,387			R4	予算		
				R5	予算	25,769	25,369			R5	予算		
		市民交流広場等整備事業		R4	予算	24,000	24,000			R4	予算		
				R5	予算	0	0			R5	予算		
				R4	予算					R4	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R4	予算					R4	予算		
				R5	予算					R5	予算		
				R4	予算					R4	予算		
				R5	予算					R5	予算		

債務負担行為		(単位：千円)			
15	期間	R ~ R		要求額	

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・市役所前市民交流広場整備工事（第2工区） ・Minaさかいの利用促進、Minaさかい等の維持管理
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・Minaさかいの利用促進、Minaさかい等の維持管理等
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・Minaさかいの利用促進、Minaさかい等の維持管理等

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・Minaさかいは、堺市内の大規模オープンスペースとして、多様な人の交流・滞留空間であり、ウォークブルな空間形成を図る上で貴重な役割を担っている。今後とも、Minaさかいの利用促進とMinaさかい等の適切な維持管理等を行う。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部整備推進事業			事業番号	017-055
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部	ベイエリア推進担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)			
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)	

2	関連計画	堺臨海部再生・創造ビジョン				
3	事業開始年度	平成 21 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	港湾法				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	対象者：親水空間及び海浜を利用する市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺浜周辺				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺臨海部再生・創造ビジョンに示した、水質の改善による大阪湾の再生と環境負荷の軽減により、良好な生態系を生み出し、海辺の環境改善を図る。さらに、自然環境の再生を進めることで、砂浜などに集まった人々の交流を拡大させ、賑わいを創出し、人や生き物、環境に優しい魅力あふれる親水空間を提供する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 堺浜における海辺の環境改善や賑わいの創出に向け、砂浜を造成・維持し、その水質浄化や自然回復の能力を検証する。また、砂浜の清掃、安全確認を行う。 防災緑地と一体的に管理している海とのふれあい広場において、施設の改修などを行う。 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者				
10	公民連携・協働事業	企業等との協働による清掃活動				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	種	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 生物観測数	種	目標値	38	38	38	38
		実績値	25	38		
		達成率	66%	100%		
当該指標を選定した理由		水質浄化方策実証実験により、生物多様性が増大する効果を測ることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		モニタリング調査				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位	種	実績	実績見込み	目標	
12 事故発生件数	件	目標値	0	0	0	
		実績値	0	0		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		所管施設の維持管理・保守点検の効果を測ることができるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		賠償責任保険適用件数				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	臨海部整備推進事業	事業番号	017-055
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
事業費 (a)			8,540		14,678		8,652		11,586		11,717		
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源	8,540		14,678		8,652		11,586		11,717		
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
			R4	予算	6,311	6,311			R4	予算	266	266	
		水質調査業務	R5	予算	6,311	6,311	手数料	R5	予算	394	394		
			R4	予算	1,801	1,801		R4	予算				
		ふれあいビーチ維持管理	R5	予算	1,801	1,801		R5	予算				
			R4	予算	2,500	2,500		R4	予算				
		養浜工事	R5	予算	2,500	2,500		R5	予算				
			R4	予算	636	636		R4	予算				
		産業廃棄物処理業務	R5	予算	636	636		R5	予算				
			R4	予算	72	72		R4	予算				
		光熱水費	R5	予算	75	75		R5	予算				
		債務負担行為											(単位：千円)
		15		期間	R ~ R					要求額			

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・海浜周辺整備 ・環境モニタリング ・海とのふれあい広場施設修繕・改修

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・堺浜自然再生ふれあいビーチにおいて、市民が安全、快適に海や生き物に触れることができる海浜の保全、管理を行う。 ・海とのふれあい広場では、安全・快適性・利便性向上のために必要な施設の改修等を行う。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費		事業番号	017-056
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部
			ペイエリア推進担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立
		有	有	取組の方向性	③ペイエリアとの連携		
	堺市SDGs 未来都市計画	寄与するKPI	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)		
		有	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.3
取組	有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
寄与するKPI	有・無	指標名	—				
無	無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画	堺臨海部再生・創造ビジョン					
3	事業開始年度	平成 12 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	港湾法					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	対象者：親水空間及び海浜を利用する市民及び市外からの来訪者 対象地域：海とのふれあい広場、堺旧港親水性護岸					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	海とのふれあい広場及び堺旧港親水性護岸の維持管理により、快適な水辺空間を市民に提供する。 海とのふれあい広場：大阪湾の景観を背景に楽しめる自然豊かな緑地、バーベキューや海釣り、ドッグランなどのレクリエーションの場の提供 堺旧港親水性護岸：市街地から気軽に、快適に海の風景を楽しみながら旧堺燈台や堺旧港を周遊できる親水空間の提供					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	・管理施設である「海とのふれあい広場」及び「堺旧港親水性護岸」において、市民に海辺の憩いの場を提供するため、除草・清掃・修繕・警備等の維持管理・保守点検を実施する。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	親水空間の面積	ha	目標値	32	32	32	32
			実績値	31	31		
			達成率	97%	97%		
当該指標を選定した理由	海辺において、市民が憩うことのできる親水空間の提供状況を示すものであるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	当課管理の親水空間の面積						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	事故発生件数	件	目標値	0	0	0	
			実績値	0	0		
			達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由	所管施設の維持管理・保守点検の効果を測ることができるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	賠償責任保険適用件数						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	臨海部整備推進事業管理経費	事業番号	017-056
-------	---------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	15,548	16,133	17,875	28,201	28,408		
		国支出金	15	9	458				
		府支出金							
		市債							
		その他 ()	6,038	6,692	6,969	9,173	9,185		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	9,495	9,432	10,447	19,028	19,223		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		海ふれ広場維持管理	R4	予算 17,368	8,291	使用料及び賃借料	R4	予算 85	85
			R5	予算 17,368	8,291		R5	予算 85	85
		親水性護岸管理業務	R4	予算 7,194	7,194	消耗品費	R4	予算 100	100
			R5	予算 7,194	7,194		R5	予算 100	100
		光熱水費	R4	予算 1,764	1,668		R4	予算	
			R5	予算 1,971	1,863		R5	予算	
		修繕料	R4	予算 1,550	1,550		R4	予算	
			R5	予算 1,550	1,550		R5	予算	
		保険料及び手数料	R4	予算 140	140		R4	予算	
			R5	予算 140	140		R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R ~ R	要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> 海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 堺旧港親水性護岸南側等の日常管理
	R5	<ul style="list-style-type: none"> 海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 堺旧港の北側航路部分を含めた日常管理
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> 海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一体管理 堺旧港護岸全体の日常管理

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> 海とのふれあい広場と堺泉北港堺2区先端緑地の一般的な日常管理を行う。 堺旧港親水性護岸の日常管理を行う。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計			要求区分	その他
			事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	臨海部活性化推進事業 (ベイエリア)		事業番号	017-057
担当部署名	建築都市	局	都心未来創造	部
			ベイエリア推進担当	課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(3)人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③ベイエリアとの連携		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)		
		寄与するKPI	有	現状値	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)
		施策との関連	有	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
		取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進				
		寄与するKPI	有・無	指標名	-		
		現状値	無	現状値	-		
		目標値	-				

2	関連計画	<ul style="list-style-type: none"> 堺臨海部再生・創造ビジョン 大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン 堺市中心市街地活性化基本計画 				
3	事業開始年度	平成 23 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	都市計画法、中心市街地活性化法				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	対象者：臨海部を訪れる市民及び市外からの来訪者 対象地域：堺旧港、堺第7-3区、その他の臨海部
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	堺市基本計画2025や堺グランドデザイン2040に示す将来イメージの実現、大阪広域ベイエリアまちづくりビジョンの推進に向け、堺駅・堺旧港や堺浜の活性化、魅力創出に向けた取り組みを進め、立地特性を活かした賑わい・憩いとともに魅力ある海辺空間、交流拠点の形成を図る。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<大阪広域ベイエリアまちづくり> ・大阪府、大阪市と連携のもと、大阪広域ベイエリア全体の活性化に向けた、将来像や取組の方向性等示す大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン (案) の取組を推進する。 <堺旧港> ・堺旧港の水辺の魅力を活かした交流空間の形成に向け、親水護岸及びその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入、居心地の良い空間形成、また社会実験等を通じた、エリアの可能性等の見える化や民間、地域、将来のエリアマネジメント促進に向けた機運醸成など、堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン (案) の取組を推進する。
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	委託業者
10	公民連携・協働事業	

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	ベイエリアの活性化					
	当該目標を設定した理由	ベイエリアの活性化が目的達成に寄与するため				
	目標に対する実績					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績見込み	目標	
	大阪広域ベイエリアまちづくりの推進		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		目標値	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン (案) のとおり	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョンの策定	ベイエリア活性化の取組 (社会実験等)	
		実績値	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン (案) のとおり	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョンの策定		
	達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	大阪及び堺のベイエリアの活性化に向けた取組を推進するもの				
	目標値の設定根拠・算出方法	大阪広域ベイエリアまちづくりビジョン作成状況				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	臨海部活性化推進事業（ベイエリア）	事業番号	017-057
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	2,561	12,056	15,386	21,249	19,767				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	2,561	12,056	15,386	21,249	19,767				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
			R	予				R	予		
		堺旧港エリア等活性化推進業務	R4	予算	21,000	21,000	消耗品費	R4	予算	7	7
			R5	予算	18,500	18,500		R5	予算	7	7
		手数料	R4	予算	0	0	謝礼金	R4	予算	0	0
			R5	予算	1,000	1,000		R5	予算	82	82
		附属機関報酬	R4	予算	184	184		R4	予算		
			R5	予算	123	123		R5	予算		
		旅費	R4	予算	31	31		R4	予算		
			R5	予算	31	31		R5	予算		
		費用弁償	R4	予算	27	27		R4	予算		
			R5	予算	24	24		R5	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期 間	R ~ R				要 求 額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進
	R5	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進
	R6以降	堺旧港における交流空間の形成及び堺浜の活性化の検討、推進

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>・大阪広域ベイエリアまちづくりにおける、堺駅・堺旧港周辺活性化ビジョン（案）に基づき、堺旧港親水性護岸とその後背地との一体的な利活用による交流機能の導入等に向けた事業者公募や、エリアの可能性等の見える化や民間、地域、将来のエリアマネジメント促進に向けた機運醸成を図るための社会実験、舟運の可能性の検討を行う。</p>
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	総合交通体系調査 (交通政策担当)			事業番号	017-012
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~		施策	(3) 人が集う魅力的な都心エリアの形成と新たな交通システムの確立		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実					
			有・無	指標名	堺東駅・堺駅の乗降客数 (定期利用者を除く)					
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	43,835人/日(合計)(2019年度)	目標値	45,000人/日(合計)(2025年度)			
		寄与するKPI	有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進					
			有・無	指標名	—					
		無	現状値	—		目標値	—			

2	関連計画									
3	事業開始年度	令和 4 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度						
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	交通政策基本法 (H25.12)、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 (H19.5)、道路法、駐車場法、堺市建築物における駐車施設の附置等に関する条例								
事業の概要										
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁								
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	堺市民等、駐車場整備地区区内で1,000㎡以上の建築物								
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	広域的な公共交通網から市民の生活圏の交通に至る総合的な公共交通体系の形成や公共交通の利用促進など本市の公共交通のあり方について検討し、交通施策の具体化を図ることにより、持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築する。車中心から人中心の快適で魅力的な都市空間の形成のため、駐車施設の適正化を図る。								
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<p>持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築するため、公共交通ネットワークの形成、パーソントリップ調査等の交通調査の実施、公共交通の利便性向上、交通施策や関連事業の推進に取り組む。</p> <p>■ R5年度の実施予定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近畿圏都市交通体系調査に係る実態調査結果の課題検討、分析、とりまとめ ・駐車場施策の方向性を検討、関係機関等協議、堺市駐車場整備連絡協議会等の開催 ・駐車場整備地区、堺市駐車場整備計画、附置義務条例の改正について協議・調整に着手 								
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	建設コンサルタント会社等								
10	公民連携・協働事業									

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標		目標 終了 (予定) 年度	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度				
11 交通施策に係る調査・実施	件	目標値	2	2	1	1				
		実績値	1	2						
		達成率	50%	100%						
当該指標を選定した理由		持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系を構築するため、社会情勢の変化等に対応した交通施策に係る調査・実施を指標として設定								
目標値の設定根拠・算出方法		広域に関する調査と地域に関する調査の両データに基づいて、施策立案を行うため。								
12 活動指標(成果を上げるための手段) 駐車場整備計画の改定 附置義務条例の改正	回	目標値	0	1	1					
		実績値	0	1						
		達成率	#DIV/0!	100%						
当該指標を選定した理由		自動車から公共交通へ利用転換を促し持続可能な社会の実現に向けた公共交通体系の構築に向け、駐車施設の適正化に係る計画の策定・条例の改正を指標として設定								
目標値の設定根拠・算出方法		駐車場整備計画の改定・附置義務条例の改正に向けた検討を行うため。								

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	総合交通体系調査 (交通政策担当)	事業番号	017-012
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト

(単位：千円)

	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		決算	決算	決算	予算	予算要求
	事業費 (a)	19,905	489	26,678	22,380	27,616
13 財 源 内 訳	国支出金	1,899	0	8,892	4,800	5,200
	府支出金					
	市債					
	その他 ()					
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	18,006	489	17,786	17,580	22,416

事業費の内訳

(単位：千円)

	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源	主な項目	年度		事業費		うち 一般財源
		R	予	業	費			R	予	業	費	
14 事 業 費 内 訳	近畿圏交通実態調査データ整備・課題分析等委託料等	R4	予	14,416	9,616			R4	予			
		R5	予	15,616	10,416			R5	予			
	駐車場施策関連事業	R4	予	4,964	4,964			R4	予			
		R5	予	12,000	12,000			R5	予			
	その他の使用料及び賃借料	R4	予	3,000	3,000			R4	予			
		R5	予	0	0			R5	予			
		R4	予					R4	予			
		R5	予					R5	予			
		R4	予					R4	予			
		R5	予					R5	予			

債務負担行為

(単位：千円)

15	期間	R ~ R	要求額
----	----	-------	-----

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開

16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿圏都市交通体系調査に係る実態調査データの整理 ・附置義務駐車場の利用状況等調査 等
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・近畿圏都市交通体系調査に係る実態調査結果の課題検討、分析、とりまとめ ・駐車場施策の方向性を検討、関係機関等協議、堺市駐車場整備連絡協議会等の開催 ・駐車場整備地区、堺市駐車場整備計画、附置義務条例の改正について協議・調整に着手
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・物流に関する課題の整理と調査体系の検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・第6回近畿圏パーソナリティ調査データの課題検討、分析、とりまとめを行う。 ・駐車場の利用実態分析及び課題整理、今後の駐車場施策の方向性及び基本方針検討、関係機関等協議を行う。
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	路面電車活性化事業			事業番号	017-013
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2
		取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化				
3	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 16 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金交付要綱 堺市路面電車施設高度化事業費補助金交付要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	阪堺線沿線住民や通勤・通学者、来街者などの阪堺線利用者。6,113,356人 (令和3年度年間利用推計者数)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	阪堺線堺市内区間の軌道施設の改修等が実施されることにより、安全性の向上を図る。 設備の高度化を促すことにより、利用者の利便性向上に取り組むことで阪堺線利用者数の増加を図る。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	阪堺電気軌道(株)に対し、阪堺線の軌道施設の改修や施設の高度化等のための経費を補助する ・堺市鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金(施設の老朽化対策) ・堺市路面電車施設高度化事業費補助金(停留場改修等施設の高度化)				
9	主な支出先(委託・補助金・負担金等)	阪堺電気軌道株式会社				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	人	実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度	
				令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
				目標値	7,382,107	7,382,107	7,382,107	8,070,499
				実績値	6,113,356	7,055,726		
				達成率	96%			
当該指標を選定した理由		当事業の目的である「阪堺線利用者数の増加」を成果指標とする						
目標値の設定根拠・算出方法		新型コロナウイルスの影響を考慮し目標修正。H30年度比でR3年度～R5年度は90%、R7年度は100%とする。						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	か所	実績	実績見込み	目標		
				令和3年度	令和4年度	令和5年度		
				目標値	2	2	2	
				実績値	2	2		
				達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		老朽化対策を実施することで安全安心な路線が確保されることにより、安全性の向上を図るため						
目標値の設定根拠・算出方法		当該年度の要対策箇所より設定						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	路面電車活性化事業	事業番号	017-013
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財源内訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	309,178	190,229	47,319	18,633	31,290				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 (寄付金)	9,400			1,000	1,200				
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	299,778	190,229	47,319	17,633	30,090				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源		
		鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金	R4	予算	8,259	8,259	駐輪場借地料	R4	予算	0	0
			R5	予算	19,624	19,624		R5	予算	346	346
		路面電車施設高度化事業費補助金	R4	予算	1,000	0		R4	予算		
			R5	予算	3,700	2,500		R5	予算		
		阪堺線利用状況調査委託料	R4	予算	9,264	9,264		R4	予算		
			R5	予算	7,495	7,495		R5	予算		
		廃棄物処理・運搬等委託料	R4	予算	100	100		R4	予算		
			R5	予算	100	100		R5	予算		
		保険料	R4	予算	10	10		R4	予算		
			R5	予算	25	25		R5	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・阪堺線支援策の実施（平成22年10月～令和2年9月）：低床式車両導入、停留場新設、停留場改修、軌道改修等 ・支援策完了後（令和2年10月～）：軌道改修・低床式車両改修への補助等を引き続き実施
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・軌道改修・低床式車両改修への補助等
	R6以降	<ul style="list-style-type: none"> ・軌道改修への補助等を引き続き実施 ・計画的に導入する旧型車両から低床式車両への入れ替えに対する補助を実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は、老朽化対策として鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金による軌道の更新等（国との協調補助）、施設の高度化として路面電車施設高度化事業費補助金による停留場美装化等に要する費用を要求する。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	公共交通利用促進事業			事業番号	017-018
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当・交通政策担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画		—				
3	事業開始年度		平成 4 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市おでかけ応援利用者証条例/堺市おでかけ応援利用者証条例施行規則/堺市バス利用促進総合対策事業補助金交付要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民・路面公共交通利用者 (おでかけ応援制度対象者数: 65歳以上の堺市民234,314人 (令和4年9月末))				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		バスや阪堺電車の利用促進や利便性向上につながる取り組みを実施することにより、路面公共交通の維持・活性化を図ることを目的とする				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ol style="list-style-type: none"> おでかけ応援制度 <ul style="list-style-type: none"> 満65歳以上の市民が市内の路線バスや阪堺電車を1乗車100円で利用できるおでかけ応援制度を実施 バス利用促進等総合対策事業 <ul style="list-style-type: none"> バス事業者が行うノンステップバスの導入など、公共交通の利便性の向上や利用促進につながる取り組みに対して補助を実施 (令和2年度は地方創生臨時交付金を活用し、7両の補助を実施) 地域における利用促進等の取り組み <ul style="list-style-type: none"> 農芸高校と美原高校の新入生向けのバス通学案合「バス通学のすすめ」を配布 美原区内の公共施設、民間施設等でバスロケーションシステムの紹介チラシを掲示 ゾーンチケット事業・周知広報事業 <ul style="list-style-type: none"> 南海バス、阪堺電車が利用できる「堺おもてなしチケット」の発行、周知広報等を実施 				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		南海バス株式会社、近鉄バス株式会社、阪堺電気軌道株式会社				
10	公民連携・協働事業		民間路面公共交通事業者と共同事業として実施				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 おでかけ応援制度の延べ年間利用者数	人	目標値	4,989,000	5,000,000	5,563,000	6,181,000		
		実績値	4,680,522	5,337,801				
		達成率	94%	107%				
当該指標を選定した理由		延べ利用者数が高齢者の路面公共交通の利用状況及び外出状況を把握できることから成果指標とする						
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍による利用者減少を考慮し、点検年度の9割を目標とする。点検年度は、コロナ禍前(令和元年度)の利用者数とする						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 おでかけ応援カードの保有率	%	目標値	70	71	71			
		実績値	71	71				
		達成率	101%	100%				
当該指標を選定した理由		制度目的(公共交通の利用促進及び維持・活性化、高齢者の社会参加の促進)の実現につながるため						
目標値の設定根拠・算出方法		(前年度3月末時点のおでかけ応援カードの保有者数) ÷ (前年度3月末時点の65歳以上の人口)						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	公共交通利用促進事業	事業番号	017-018
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	457,133	616,563	487,514	558,001	508,288		
		国支出金		203,157	68,379				
		府支出金							
		市債							
		その他 ()							
		受益者負担金(使用料、手数料等)	11,413	8,874	7,596	12,600	12,600		
		一般財源	445,720	404,532	411,539	545,401	495,688		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		おでかけ応援制度等負担金	R4	予算 534,017	534,017	堺市駅ロータリー関連工事	R4	予算 1,000	1,000
			R5	予算 480,446	480,446		R5	予算 0	0
		おでかけ応援カード発行等委託料	R4	予算 13,309	4,180	通信運搬費	R4	予算 5,896	2,425
			R5	予算 12,131	3,002		R5	予算 4,794	1,323
		おでかけ応援ICカード申請書印刷 発送準備等委託料	R4	予算 1,750	1,750	印刷製本費	R4	予算 687	687
			R5	予算 1,750	1,750		R5	予算 627	627
		おでかけ応援ICカード管理システム 運用保守等委託料 (IT経費)	R4	予算 990	990	その他使用料及び賃借料 (IT経 費) (枠)	R4	予算 50	50
			R5	予算 990	990		R5	予算 50	50
		バス利用促進等総合対策事業補 助金	R4	予算 300	300	消耗品費	R4	予算 2	2
			R5	予算 7,500	7,500		R5	予算 0	0
債務負担行為		(単位：千円)							
15		期間	R ~ R		要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・H4年度 バス利用促進等総合対策事業開始 (ノンステップバス、バスロケーションシステム等の導入に対して補助) ・H16年度 おでかけ応援制度の前身となるおでかけ応援バス事業開始 ・H27年度 おでかけ応援制度の利用適正化を図るためおでかけ応援カードをIC化
	R5	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけ応援制度の継続実施 ・ノンステップバスの導入補助の継続実施 ・地域における利用促進等の取組みの継続実施
	R6以降	事業の継続実施

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけ応援制度及びゾーンチケット事業等に対する負担金見込額等を要求 ・ノンステップバス導入に対する補助金見込額を要求 ・地域における利用促進のための通信運搬に係る費用を要求
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	交通バリアフリー化整備促進事業			事業番号	017-015
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(3) 市民の参加と協働による地域福祉の充実
		有	有	取組の方向性	④面的・一体的なバリアフリー化の推進		
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	無	現状値	—	目標値	—	
堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール⑭住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.7	
	有	有	取組	公共施設や都市インフラの計画的な更新・補修の推進			
	寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	無	無	現状値	—	目標値	—	
2	関連計画						—
3	事業開始年度			平成 5 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						堺市鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業補助金交付要綱 堺市地下高速鉄道駅舎バリアフリー化設備整備事業補助金交付要綱
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)						本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)						市民・鉄道利用者 (令和2年度堺市内鉄道駅一日平均利用者数：561,574人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)						障害者、高齢者など鉄道利用者の施設利用上の利便性及び安全性の向上を図るため、鉄道事業者によるバリアフリー化を促進する
8	事業内容 (目的を達成するための手段)						鉄道事業者が実施するホームからの転落や列車との接触事故防止を目的とした可動式ホーム柵、内方線付き点状ブロック、および鉄道利用者の利用に供するために設置するエレベーターの整備事業等に対して、事業費を一部補助することにより、バリアフリー化を促進する
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						令和5年度：南海中百舌鳥駅可動式ホーム柵（4番線）及び階段手摺
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						—	
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)						大阪市高速電気軌道株式会社、南海電気鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社
10	公民連携・協働事業						—

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 点検年度	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11	バリアフリー化設備整備駅舎数	駅	目標値	2	0	1	1
		実績値	2	0			
		達成率	100%	—			
当該指標を選定した理由		バリアフリー化設備の整備を目的としている為、工事が完了した駅舎数を成果指標とする					
目標値の設定根拠・算出方法		整備予定駅舎数					
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標		
			令和3年度	令和4年度	令和5年度		
12	バリアフリー化設備整備補助実施件数	件	目標値	2	0	2	
		実績値	2	0			
		達成率	100%	—			
当該指標を選定した理由		補助の実施によりバリアフリー化設備整備の促進が図られるため					
目標値の設定根拠・算出方法		補助予定件数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	交通バリアフリー化整備促進事業	事業番号	017-015
-------	-----------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
	項目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		決算		決算		決算		予算		予算要求	
	事業費 (a)	0		32,528		58,693		0		67,032	
13	財 源 内 訳	国支出金									
		府支出金									
		市債			22,300						50,100
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
	一般財源			10,228						16,932	
事業費の内訳		(単位：千円)									
	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		R4	予算				R4	予算			
14	事 業 費 内 訳	可動式ホーム柵等整備補助 (南海高野線中百舌鳥駅)	R4	予算	0	0		R4	予算		
			R5	予算	67,032	16,932		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R5 ~ R6				要求額	65,000				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
R4まで	・南海高野線中百舌鳥駅の4番線可動式ホーム柵整備事業について、補助金交付決定及び事業着手
16 R5	・南海高野線中百舌鳥駅の3番線可動式ホーム柵及び階段手すり整備事業について、補助金交付決定及び事業着手 ・南海高野線中百舌鳥駅の4番線可動式ホーム柵及び階段手すり整備完了
R6以降	・南海高野線中百舌鳥駅の3番線可動式ホーム柵整備完了

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・南海電気鉄道株式会社が行う、中百舌鳥駅への可動式ホーム柵等の整備に対する補助金を債務負担行為で要求
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（路線バス網再編等対策補助事業）	事業番号 017-020
担当部署名	建築都市 局 交通 部	公共交通担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2
		寄与するKPI	有・無	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化		
2 関連計画		-					
3 事業開始年度		平成 18 年度		終了(予定)年度		令和 7 年度	
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市路線バス網再編等対策補助金交付要綱					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市民、路線バス利用者（令和3年度延べ年間利用者数56,883人）					
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		利用者の減少等に伴いバス事業者から退出意向のあったバス路線のなかで、市民の日常生活に必要な不可欠な路線について、市が運行経費の一部を補助することで維持確保を図る					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		補助要件に該当するバス路線について、運行経費の一部を補助（畑鉢ヶ峯線（2系統）、美木多線（1系統））					
		-					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		南海バス株式会社					
10 公民連携・協働事業		-					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	平日1日あたりの運行回数 (往復合わせ)	回	目標値	40	54	54	54
			実績値	40	54	54	54
			達成率	100%	100%	100%	100%
当該指標を選定した理由		バス路線の維持を目的としているため、運行回数を成果指標とする					
目標値の設定根拠・算出方法		現行の平日運行回数（新規補助路線分を含む）					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	補助対象区間の年間利用者数	人	目標値	69,540	130,000	132,000	
			実績値	56,883	130,000	130,000	
			達成率	82%	100%	100%	
当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		令和4年度実績の+1%（当補助事業の基となる国の計画では対象路線において年間収支1%の増加を目標としているため）					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	バス運行事業 (路線バス網再編等対策補助事業)	事業番号	017-020
-------	-------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)									
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
			決算	決算	決算	予算	予算要求				
		事業費 (a)	14,779	13,966	16,036	21,280	23,762				
		国支出金									
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	14,779	13,966	16,036	21,280	23,762				
事業費の内訳		(単位：千円)									
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源
		路線バス網再編等対策補助金	R4	予算	21,280	21,280		R4	予算		
			R5	予算	23,762	23,762		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
R5	予算					R5	予算				
債務負担行為		(単位：千円)									
15	期間	R ~ R		要求額							

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	平成18年度 路線バス網再編等対策補助事業の開始。 令和4年度 既存バス路線2路線 (畑・鉢ヶ峯線 (畑方面)、美木多線) に加えて、新たに、畑・鉢ヶ峯線 (鉢ヶ峯方面) について補助対象とする
	R5	事業の継続実施 利用者数増に資する取組等を検討
	R6以降	事業の継続実施 利用者数増に資する取組等を検討

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	・補助対象経費から国庫補助金を差し引いた見込み額を要求
----	---------	-----------------------------

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業 (美原区域路線バス運行事業)			事業番号	017-021
担当部署名	建築都市局	局	交通部	部	公共交通担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—		
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
2 関連計画		—					
3 事業開始年度		平成 17 年度		点検年度	令和 7 年度		
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		—					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市民、路線バス利用者 (令和3年度延べ年間利用者数：590,295人)
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	美原区域住民の最寄りの鉄道駅への移動手段を確保することによって、住民福祉の一層の向上を図る
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	堺市とバス事業者 (南海バス及び近鉄バス) が協定を締結し、バス事業者が下記市内鉄道駅と美原区内を結ぶ4路線を運行している。市は運行経費から運賃収入や国庫補助金等を控除した差額を負担している ○美原金岡線 地下鉄新金岡駅前～美原区役所前 (南海バス) 平成17年2月1日運行開始 約13.8km 運賃170～360円 37/34便 (平日/休日) ○美原初芝線 初芝駅前～美原区役所前 (南海バス) 平成17年2月1日運行開始 約10.8km 運賃170～260円 37/34便 (平日/休日) ○北野田さつき野線 北野田駅前～さつき野東 (近鉄バス) 平成17年5月30日運行開始 約11.6km 運賃170～300円 38/25便 (平日/休日) ○北野田多治井線 北野田駅前～多治井循環 (南海・近鉄バス 共同運行) 平成18年9月25日運行開始 約13.6km 運賃170～310円 34便 (全日)
9	主な支出先 (委託、補助金・負担金等)	南海バス株式会社、近鉄バス株式会社
10	公民連携・協働事業	民間路線バス事業者と共同事業として実施

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 令和7年度
	1日平均運行回数 (往復合わせ)	回	目標値	242	242	244	244
			実績値	242	244		
			達成率	100%	101%		
当該指標を選定した理由		移動手段の確保を目的としているため、運行回数を成果目標とする					
目標値の設定根拠・算出方法		現行の1日平均運行回数を維持 R3：平日254回、土休日214回の加重平均。R4実績以降：平日256回、土休日217回の加重平均					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	美原区域路線バス年間延べ利用者数	人	目標値	562,000	700,000	913,000	
			実績値	590,295	739,573		
			達成率	105%	106%		
当該指標を選定した理由		バス利用者数が増加するほど、バス路線の維持に寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法		R4:コロナ禍前のR1年度実績と同水準 R5：R1年度実績の同水準にらば一と堺開業に伴い増加する利用者数見込を加算					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	バス運行事業（美原区域路線バス運行事業）	事業番号	017-021
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)															
	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		決算		決算		決算		予算		予算要求							
事業費 (a)		147,907		171,345		154,112		159,486		113,959							
13	財源内訳																
	国支出金							3,674									
	府支出金																
	市債																
	その他 ()																
	受益者負担金(使用料、手数料等)																
一般財源		147,907		171,345		154,112		155,812		113,959							
事業費の内訳		(単位：千円)															
14	事業費内訳	主な項目		年度		事業費		うち一般財源		主な項目		年度		事業費		うち一般財源	
		美原区域路線バス運行負担金		R4	予算	151,937	151,937					R4	予算				
				R5	予算	113,759	113,759					R5	予算				
		停留所関連工事		R4	予算	200	200					R4	予算				
				R5	予算	200	200					R5	予算				
		地域公共交通維持・確保にかかる基礎資料作成業務		R4	予算	7,349	3,675					R4	予算				
				R5	予算	0	0					R5	予算				
				R4	予算							R4	予算				
				R5	予算							R5	予算				
				R4	予算							R4	予算				
				R5	予算							R5	予算				
				R4	予算							R4	予算				
R5	予算							R5	予算								
債務負担行為		(単位：千円)															
15	期間	R ~ R				要求額											

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">R4まで</td> <td>平成17年度 美原区域路線バス運行開始 平成25年度より国庫補助金を獲得し、堺市の負担を軽減しながら事業を継続 令和4年11月より美原金岡線、美原初芝線において夜間時間帯を増便し運行</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施</td> </tr> </table>	R4まで	平成17年度 美原区域路線バス運行開始 平成25年度より国庫補助金を獲得し、堺市の負担を軽減しながら事業を継続 令和4年11月より美原金岡線、美原初芝線において夜間時間帯を増便し運行	R5	・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施	R6以降	・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施
R4まで	平成17年度 美原区域路線バス運行開始 平成25年度より国庫補助金を獲得し、堺市の負担を軽減しながら事業を継続 令和4年11月より美原金岡線、美原初芝線において夜間時間帯を増便し運行						
R5	・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施						
R6以降	・美原区域路線バスの運行を継続、利用実態に合わせた便数を検討・実施						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">要求のポイント</td> <td>・運行経費から運賃収入等を差し引いた見込み額等を要求</td> </tr> </table>	要求のポイント	・運行経費から運賃収入等を差し引いた見込み額等を要求
要求のポイント	・運行経費から運賃収入等を差し引いた見込み額等を要求		

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業 (堺市乗合タクシー 運行事業)			事業番号	017-022
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強しなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築
		寄与するKPI	有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	目標	ゴール①住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2
		寄与するKPI	有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化		

2	関連計画	-				
3	事業開始年度	平成 25 年度	終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市乗合タクシー運行事業実施要綱、堺市乗合タクシー運行事業実施要領				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	公共交通空白地域の住民ほか (令和3年度年間利用者数 19,537人)				
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	鉄道駅やバス停から離れた地域 (公共交通空白地域) の方の日常生活に必要な移動手段を確保することを目的に運行				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	鉄道駅等と公共交通空白地域を結ぶ市内9ルートにおいて、あらかじめ決められた運行ルート、停留所、時刻表に沿って、利用者から予約があった場合のみ運行する。運行日は毎日。運行頻度は一日5便。運賃は大人300円、小人150円、おでかけ応援カード利用者は100円				
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪第一交通株式会社				
10	公民連携・協働事業	-				

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
11 運行ルート数の確保	ルート	目標値	9	9	9	9
		実績値	9	9		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		公共交通空白地域の方の日常生活に必要な移動手段の確保を目的としているため、運行ルート数を成果指標				
目標値の設定根拠・算出方法		現行の運行ルートの維持確保				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標	
12 年間延べ利用者数	人	目標値	-	25,000	25,000	
		実績値	17,340	23,000		
		達成率	#VALUE!	92%		
当該指標を選定した理由		利用者が増加するほど、事業の目的達成に寄与するため				
目標値の設定根拠・算出方法		コロナ禍前のR1年度実績と同水準				

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	バス運行事業 (堺市乗合タクシー運行事業)	事業番号	017-022
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト											(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
			決算		決算		決算		予算	予算要求			
		事業費 (a)	35,493		29,999		39,317		43,470		48,357		
		国支出金											
		府支出金											
		市債											
		その他 ()											
		受益者負担金(使用料、手数料等)											
		一般財源											
事業費の内訳											(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源		
			R4	予算				R4	予算				
				運行委託料	R4	予算	43,198	43,198	保険料	R4	予算	7	7
					R5	予算	48,000	48,000		R5	予算	7	7
				印刷製本費	R4	予算	19	19		R4	予算		
					R5	予算	19	19		R5	予算		
				消耗品費	R4	予算	45	45		R4	予算		
					R5	予算	36	36		R5	予算		
				停留所関連工事	R4	予算	121	121		R4	予算		
					R5	予算	121	121		R5	予算		
		停留所標柱運搬委託	R4	予算	80	80		R4	予算				
			R5	予算	174	174		R5	予算				
債務負担行為											(単位：千円)		
15		期間	R2 ~ R7				要求額	241,000					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	平成25年度3月～平成27年度 実証運行 平成28年度～ 本格運行
	R5	継続運行
	R6以降	継続運行

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	運行に要する費用等を要求
----	---------	--------------

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計				要求区分	その他
				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	密集住宅市街地整備事業 (新湊地区)			事業番号	017-023
担当部署名	建築都市	局	都市整備	部	都市整備担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略		施策	
		寄与するKPI	無	取組の方向性			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名			
		寄与するKPI	無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
2	関連計画		有・無	ゴール	ゴール(山)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.5,11.b
3	事業開始年度	平成 5 年度		取組	密集市街地対策の推進		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		有・無	指標名			
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		無	現状値	#N/A	目標値	#N/A
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)			ゴール	住生活基本計画 (全国計画)		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)			終了 (予定) 年度	令和 7 年度		
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			実施根拠	住生活基本法、密集市街地における防災街区の整備に関する法律、都市計画法		
9	事業の概要			事業の目的	密集市街地において、不足する道路や公園などの公共施設整備と老朽木造住宅等の建替えを促進することにより、防災性の向上と住環境の改善を図る。		
10	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			事業内容	新湊地区において、主要生活道路の拡幅等整備、避難路の確保を行う。また、老朽木造賃貸住宅の良質な賃貸住宅への建替え、木造住宅の除却に要する費用の一部を補助することにより、建替えを促進する。		
11	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)			主な支出先	委託 (公共嘱託登記士地家屋調査士協会、補償ワカウトなど)、補助金 (新湊地区住民や関係権利者)		
12	公民連携・協働事業			公民連携・協働事業			

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定						
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績	実績見込み	目標
	地震時等に著しく危険な密集市街地の解消	ha		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	18	18	0
			実績値	0	18	
達成率	0%	100%				
当該指標を選定した理由	地震時等に著しく危険な密集市街地の解消					
目標値の設定根拠・算出方法	地震時等に著しく危険な密集市街地に指定されている新湊地区54haの内、令和2年度に36ha解消					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績	実績見込み	目標
	主要生活道路・避難路の整備延長	m		令和3年度	令和4年度	令和5年度
			目標値	55	55	55
			実績値	0	0	
達成率	0%	0%				
当該指標を選定した理由	主要生活道路の拡幅整備					
目標値の設定根拠・算出方法	主要生活道路の拡幅整備					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	密集住宅市街地整備事業（新湊地区）	事業番号	017-023
-------	-------------------	------	---------

Ⅲ. 令和4年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)							
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
			決算	決算	決算	予算	予算要求		
		事業費 (a)	425,949	65,522	61,300	289,823	431,595		
		国支出金	166,240	25,814	6,511	120,605	177,500		
		府支出金	47,638	6,383	1,482	27,125			
		市債	112,600	11,200		6,300	100,000		
		その他（元湊小学校施設光熱水費）	46	34	18	50	50		
		受益者負担金(使用料、手数料等)							
		一般財源	99,425	22,091	53,289	135,743	154,045		
事業費の内訳		(単位：千円)							
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源
		不動産鑑定料	R4	予算 1,990	1,990	老朽木造住宅除却等補助	R4	予算 139,910	68,155
			R5	予算 1,000	1,000		R5	予算 10,000	5,000
		測量業務	R4	予算 2,470	2,470	道路拡幅等用地費	R4	予算 1,500	75
			R5	予算 1,800	1,800		R5	予算 108,470	26,470
		支障物件調査費	R4	予算 2,000	2,000	物件移転補償費	R4	予算 112,600	37,750
			R5	予算 4,700	4,700		R5	予算 229,500	59,000
		事業認可図書作成支援業務	R4	予算 0	0	インフラ整備負担金	R4	予算 0	0
			R5	予算 18,300	18,300		R5	予算 6,830	6,830
		面整備事業に伴う工事	R4	予算 0	0	その他（消耗品など）	R4	予算 29,353	23,303
			R5	予算 40,000	20,000		R5	予算 10,995	10,945
債務負担行為		(単位：千円)							
15	期間	R	～	R	要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	・主要生活道路等の用地取得、物件補償ほか
	R5	・主要生活道路等の道路整備及び用地取得、物件補償
	R6以降	・主要生活道路等の用地取得、物件補償、道路整備 ・元湊小学校跡地の校舎等の解体ほか

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	主要生活道路等の整備に必要な道路整備費及び用地取得費・物件移転補償費と、老朽木造住宅建替促進による老朽木造住宅除却補助金を要求する。
----	---------	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計	要求区分	その他
	事務事業分類	D 建設・整備事業
事務事業名	都市再開発等推進事業	
担当部署名	建築都市局 局 都市整備部 部	事業番号 017-060
		中百舌鳥・拠点整備担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ~Attractive~	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③都市拠点にふさわしい駅前空間の創出と交通利便性の向上		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数		
		寄与するKPI	有	現状値	74件(5年累計(2015~2019年度))	目標値	100件(2021~2025年度の累計)
		有・無	ゴール	ゴール(住み続けられるまちづくりを)	ターゲット	11.3	
		有	取組	堺グランドデザイン2040に基づく各エリアの特色を活かした都市整備の推進			
		有・無	指標名	-			
		無	現状値	-	目標値	-	

2	関連計画	堺グランドデザイン2040、堺市都市計画マスタープラン、地域再生計画		
3	事業開始年度	令和 1 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	都市計画法、都市再開発法		

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁、民間企業、地域団体、その他 (NAKAMOZUイノベーションコア創出コンソーシアム)
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	民間企業、地権者、駅周辺住民・駅利用者
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市有地等の利活用に向けた検討を進め、民間活力を生かした駅周辺の都市機能の更新等により、利便性や快適性の向上と、地域の活性化をめざす。中百舌鳥エリアでは、大学や産業支援機関、スタートアップ企業等が集積し、ビジネス・学術での交流機会が創出され、産学官連携等による新たな技術やビジネスが生まれるイノベーション創出拠点の形成をめざす。
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> 市有地等における民間活力導入による活性化に向けた基礎資料の作成や、基本構想・基本計画の策定、事業者公募に向けた基本条件の整理 駅周辺の都市機能の更新を図るため、基本構想の策定や、地域住民による検討を推進するための補助 産学官からなるコンソーシアムによる取組の推進
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	コンサルタント、コンソーシアム、民間企業
10	公民連携・協働事業	産学官によるコンソーシアムの設立 ・地域団体との連携

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度		
11 市有地等の利活用の件数	件	目標値	0	0	1	2		
		実績値	0	0				
		達成率	#DIV/0!	#DIV/0!				
当該指標を選定した理由		都市拠点における都市機能の更新に向け、実際に動かしていくことが本事業の目的につながるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		駅前空間等の都市拠点における市有地等の利活用に向け、具体的に動き出した件数を算出						
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		実績見込み		目標	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度			
12 実施主体となる団体との協議会等への出席回数	回	目標値	5	5	5			
		実績値	8	10				
		達成率	160%	200%				
当該指標を選定した理由		市有地等の利活用に向けて具体的に動かすためには、関係者の意向のバランスを取りながら、協議を重ね、調整し、進める必要があるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		実施主体となる団体との協議会等へ市が出席した回数を算出						

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	都市再開発等推進事業	事業番号	017-060
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)		
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			決算		決算		決算		予算		予算要求	
事業費 (a)			9,020		16,662		26,293		63,581		63,081	
		国支出金					4,654		17,679		4,000	
		府支出金										
		市債										
		その他 ()										
		受益者負担金(使用料、手数料等)										
		一般財源	9,020		16,662		21,639		45,902		59,081	
事業費の内訳										(単位：千円)		
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費		うち 一般財源		
				うち 一般財源	うち 一般財源							
		拠点周辺における都市機能更新に関する調査検討支援業務等		R4	予算	53,764	40,585		R4	予算		
				R5	予算	44,200	44,200		R5	予算		
		事業者選定委員会・懇話会委員報酬		R4	予算	317	317		R4	予算		
				R5	予算	317	317		R5	予算		
		コンソーシアム負担金等		R4	予算	9,500	5,000		R4	予算		
				R5	予算	8,500	4,500		R5	予算		
		支障構造物の撤去に要する負担金		R4	予算	0	0		R4	予算		
				R5	予算	10,064	10,064		R5	予算		
			R4	予算			R4	予算				
			R5	予算			R5	予算				
債務負担行為										(単位：千円)		
15		期間	R5 ~ R7			要求額	20,000					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	<p>R4まで</p> <p>市有地等の利活用に向け、利活用方針や事業スキームの検討、事業者の公募、地元支援などを行うほか、なかもずエリアにおいては産学官からなるコンソーシアム（NAKAMOZUIノベーションコア創出コンソーシアム）の設立及びイノベーション創出拠点の形成に向けたロードマップ作成、土地活用の検討などを行った。</p> <p>R5</p> <p>市有地等の利活用に向け、引き続き、基本計画の作成、都市計画変更に係る資料の作成、事業者公募に向けた基本条件等の整理、地元支援などに取り組むほか、堺市駅前公共施設用地においては、活用に向けた支障構造物の撤去費用の負担を行う。</p> <p>R6以降</p> <p>市有地等の利活用に向け、税源の涵養にも意識しながら、それぞれの地区の事業進捗状況に応じた取組を実施する。</p>

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>なかもずエリアの活性化及びイノベーション創出拠点の形成に向け、産学官プラットフォーム「NAKAMOZUIノベーションコア創出コンソーシアム」の活動支援等を行う。中百舌鳥駅前については、民間活力の導入による活性化に向けた基本計画の策定や、公募に向けた基本条件の整理等を行う。また、堺市駅前においては、支障構造物の撤去等、活用事業者と協議し市有地活用事業を進め、津久野駅周辺においては、駅前拠点にふさわしい都市機能更新を図るために、基本構想を策定するほか、地元主体による検討を推進するための支援を行う。</p>
----	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	住宅専門家相談事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	建築都市 局 住宅 部	事業番号	017-030
			住宅まちづくり 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2	関連計画	堺市空家等対策計画					
3	事業開始年度	平成 16 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	マンションの管理の適正化の推進に関する法律、空家等対策の推進に関する特別措置法等					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	管理組合役員、区分所有者、空き家所有者、市内在住の方など					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	住宅専門家相談を通じ、住宅関係諸問題（マンション、空き家を含む）について、専門の見地から相談に応じることにより、安全で良質な住宅ストックの形成に資すること、及び市民の安全で安心な暮らしを確保することを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	毎月無料で弁護士・司法書士等による専門家相談を実施している。市は、相談員の派遣に係る経費（報償費、旅費）を支出している。					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪弁護士会・大阪司法書士会等					
10	公民連携・協働事業	一部の相談は民間の不動産団体の無償協力による実施					

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績		実績見込み	目標	目標 終了(予定)年度
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度	
11	分譲マンションセミナー参加人数	人	目標値	20	30	30	30
			実績値	26	38		
			達成率	130%	127%		
	当該指標を選定した理由	セミナー受講者が増えれば、マンション管理の正しい知識をより普及できるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	セミナーの定員数					
12	相談会実施日数	日	実績	令和3年度	令和4年度	目標 令和5年度	
			目標値	40	40	42	
			実績値	31	42		
	達成率	78%	105%				
当該指標を選定した理由	専門家による相談を受ける機会が多いほど、早期の住宅問題の解決につながるため。						
	目標値の設定根拠・算出方法	相談会実施予定日数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	住宅専門家相談事業	事業番号	017-030
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	425	412	490	892	670			
		国支出金			220	401	301			
		府支出金								
		市債								
		その他 ()								
		受益者負担金(使用料、手数料等)								
		一般財源	425	412	270	491	369			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	主な項目	年度	事業費	うち 一般財源	
		謝礼金	R4	予算	832	458		R4	予算	
			R5	予算	622	342		R5	予算	
		費用弁償 (その他)	R4	予算	60	33		R4	予算	
			R5	予算	48	27		R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期間	R ~ R		要求額						

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開			
16	R4まで	<ul style="list-style-type: none"> ・H16年度 住宅専門家相談開始 ・R元年度 分譲マンションセミナー開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・H29年度 活用・相続相談追加 ・R4年度 管理相談開催日数、分譲マンションセミナー開催回数増加
	R5	事業の継続	
	R6以降	事業の継続	

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>近年、人口減少や既存住宅の老朽化、社会的ニーズの変化等により、適切に管理が行われない住宅が増加してきている。このような中、住宅関係の相談希望者に対し、法律相談等の専門家相談を実施することにより、住宅トラブル解決の支援及び空き家等の利活用を促進することを目的とする。</p> <p>今後、住宅の老朽化に伴う相談、空き家関係の相談、分譲マンション関係の相談が増加すると考えられる。</p>
----	---------	---

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名	分譲マンション管理・再生促進事業	事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名	建築都市 局 住宅 部	事業番号	017-031
			住宅まちづくり 課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
			無	現状値	—	目標値	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	指標名	—
			無	現状値	—	目標値	—
2	関連計画	堺市マンション管理適正化推進計画					
3	事業開始年度	平成 13 年度		終了(予定)年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	マンションの管理の適正化の推進に関する法律 マンションの建替え等の円滑化に関する法律					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	約600団地 (分譲マンション建替え支援制度は、築25年以上、区分所有者10人以上の分譲マンション)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内のマンションの管理不全を未然に防ぎ、管理組合の自律的な運営による適正な管理を促進することを目的とする。また、分譲マンションの建替えを行おうとするものに対して、建替えに至る合意形成に係る費用の一部を補助することにより、マンションの建替えを促進し、良好な住環境の形成を図ることを目的とする。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の分譲マンションに対して、管理状況の把握を行い、管理計画認定制度の取得や管理不全に陥らないように管理の重要性について啓発を行う。 ・分譲マンション建替え支援制度・・・分譲マンションの建替えを行おうとする管理組合に対して、合意形成の段階に応じてアドバイザーの活用のために要する費用の一部を補助する。 ・STEP 1 (補助上限額 50万円)・・・管理組合に建替えの検討を発足させるための合意形成活動へ補助 ・STEP 2 (補助上限額250万円)・・・建替え推進協議に向けた合意形成活動へ補助 ・STEP 3 (補助上限額500万円)・・・建替え協議に向けた合意形成活動へ補助 					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	分譲マンション管理組合					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	分譲マンション建替え支援事業(本事業を活用した団地数及び相談件数)	件	目標値	1	1	1	1
			実績値	2	1		
			達成率	200%	100%		
	当該指標を選定した理由	マンション建替えを促進し、良好な住環境の形成を図るため					
	目標値の設定根拠・算出方法	本事業を活用し、建替え推進協議、建替え協議を行った団地数を活用指標として設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	管理組合への制度の周知	件	目標値	500	500	500	
			実績値	532	576		
			達成率	106%	115%		
	当該指標を選定した理由	制度の周知を行い、本事業を活用した団地数及び相談件数を増やすため					
	目標値の設定根拠・算出方法	堺市内の分譲マンション数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	分譲マンション管理・再生促進事業	事業番号	017-031
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト										(単位：千円)	
13	財 源 内 訳	項 目	令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度
			決算		決算		決算		予算		予算要求
事業費 (a)			8,393		359		2,500		8,000		15,000
		国支出金					1,125		3,600		6,750
		府支出金									
		市債									
		その他 ()									
		受益者負担金(使用料、手数料等)									
		一般財源	8,393		359		1,375		4,400		8,250
事業費の内訳										(単位：千円)	
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度	事業費		主な項目	年度	事業費			
				うち一般財源	うち一般財源			うち一般財源	うち一般財源		
		堺市分譲マンション建替え支援制度補助金	R4	予算	8,000	4,400		R4	予算		
			R5	予算	8,000	4,400		R5	予算		
		分譲マンション管理状況調査業務	R4	予算	0	0		R4	予算		
			R5	予算	7,000	3,850		R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
			R4	予算				R4	予算		
			R5	予算				R5	予算		
	R4	予算				R4	予算				
	R5	予算				R5	予算				
債務負担行為										(単位：千円)	
15		期間	R ~ R			要求額					

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開							
16	<table border="1"> <tr> <td>R4まで</td> <td>H28年度、R3年度、R4年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>R5年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)</td> </tr> <tr> <td>R6以降</td> <td>マンション管理に対する支援 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)</td> </tr> </table>	R4まで	H28年度、R3年度、R4年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)	R5	R5年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)	R6以降	マンション管理に対する支援 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)
R4まで	H28年度、R3年度、R4年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)						
R5	R5年度 分譲マンション実態調査 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)						
R6以降	マンション管理に対する支援 建替えに向けた合意形成の推進 (継続実施)						

Ⅴ. 要求のポイント

17	<p>要求のポイント</p> <p>R4年に堺市マンション管理適正化推進計画を策定し、「マンション管理の状況の継続的な把握」・「管理組合の自律的な維持管理の促進」・「管理不全を未然に防ぐための管理組合への能動的な支援」を基本方針として、市内のマンションの管理不全を未然に防ぎ、管理組合の自律的な運営による適正な管理を促進することを目的とする。</p> <p>分譲マンションの建替えを行おうとする者に対して、建替えに至る合意形成に係る費用の一部を補助することにより、マンション建替えを促進し、良好な住環境の形成を図ることを目的とする。今後、マンションの老朽化等に伴い、建替えの合意形成を図るため、新たに分譲マンション建替え支援制度を活用すると見込まれる団地分の補助額を要求する。</p>
----	--

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

	要求区分	その他
一般会計	事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト事業	事業番号
担当部署名	建築都市 局 住宅 部	017-064
	住宅まちづくり	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(5) 泉北ニュータウンの新たな価値の創造
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	①多様な世代が住み、働き、安心して暮らし続ける機能の充実		
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	泉北ニュータウン全人口に対する39歳以下の人口割合		
		寄与するKPI	有・無	現状値	29.5%(25年推計値)	目標値	30.5%(2025年度)
				ゴール	—	ターゲット	—
				取組	—		
				指標名	—		
				現状値	—	目標値	—
2	関連計画	SENBOKU New Design					
3	事業開始年度	平成 22 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)						
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	泉北ニュータウン外から転居または転入してきた新婚世帯、子育て世帯等のうち補助対象継続者。(R5年度の補助対象世帯)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	泉北ニュータウンへの若年層の定住を促進し、若年層の転出超過による泉北ニュータウンの人口減少・高齢化を抑制する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	泉北ニュータウン外から転居または転入してくる新婚世帯、子育て世帯等の賃貸住宅の家賃の一部を補助(最大月2万円、最長60か月) ※新規申込みは令和3年度より停止					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業補助対象者(個人)					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト補助事業の完了		目標値				
			実績値				
			達成率				
	当該指標を選定した理由	事業の完了が目的達成に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	補助事業の進捗状況					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	対象世帯への補助金の交付		目標値	補助金交付	補助金交付	補助金交付	
			実績値	補助金交付	補助金交付		
			達成率	-	-		
	当該指標を選定した理由	対象世帯への補助金交付が目的達成に寄与するため					
	目標値の設定根拠・算出方法	補助事業の進捗状況					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	泉北ニュータウン子育て世帯等住まいアシスト事業	事業番号	017-064
-------	-------------------------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)								
13	財源内訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			
			決算	決算	決算	予算	予算要求			
		事業費 (a)	52,666	47,618	35,404	29,679	18,729			
		国支出金								
		府支出金								
		市債								
		その他 ()								
		受益者負担金(使用料、手数料等)								
		一般財源	52,666	47,618	35,404	29,679	18,729			
事業費の内訳		(単位：千円)								
14	事業費内訳	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	主な項目	年度	事業費	うち一般財源	
		泉北ニュータウン子育て世帯住まいアシスト事業補助金	R4	予算	29,679	29,679		R4	予算	
			R5	予算	18,729	18,729		R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
			R4	予算				R4	予算	
			R5	予算				R5	予算	
債務負担行為		(単位：千円)								
15	期間		R	～	R	要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開	
16	R4まで 補助対象世帯への家賃補助支払い
	R5 補助対象世帯への家賃補助支払い
	R6以降 補助対象世帯への家賃補助支払い

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント 補助対象者への補助金支払いに係る経費を計上
----	----------------------------------

令和5年度 事務事業予算要求シート (1)

一般会計		要求区分	その他
事務事業名		事務事業分類	A 一般事務事業
担当部署名		事業番号	017-039
建築都市	局	住宅	部
		住宅管理	課

I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	有・無	取組の方向性	—	指標名	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	目標値	—
		寄与するKPI	有・無	取組	—	ターゲット	—
2 関連計画							
3 事業開始年度		平成 15 年度	終了(予定)年度	令和 7 年度			
4 実施根拠 (根拠法令、条例等)		公営住宅法、堺市財産規則					
事業の概要							
5 事業の実施主体 (実施主体となる団体等)		本庁					
6 事業の対象 (対象とする人や物、対象数)		市営住宅用地のうち建替えにより未利用となった土地 (15宅地)					
7 事業の目的 (事業実施によりめざす状態)		行財政改革及びファシリティマネジメントの視点による利活用の推進					
8 事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など ※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載		<ul style="list-style-type: none"> ・既設建物の解体除却及び利活用に必要な土地境界の確定・測量・登記事務等 ・売却等の利活用までの維持管理 					
9 主な支出先 (委託・補助金・負担金等)		(公社) 大阪公共嘱託登記土地家屋調査士協会					
10 公民連携・協働事業							

II. 事業の目標

事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	目標 終了(予定)年度 令和7年度
	土地売却件数	件	目標値	4	3	1	1
			実績値	2	2		
			達成率	50%	67%		
当該指標を選定した理由		未利用地の売却により行財政改革の取組に貢献できるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		売却を計画している土地のうち準備が整った売却見込件数と、売却した売却実績件数					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績 令和3年度	実績見込み 令和4年度	目標 令和5年度	
	土地の測量・境界確定・登記等業務の委託件数	件	目標値	3	2	2	
			実績値	3	1		
			達成率	100%	50%		
当該指標を選定した理由		土地の活用に必要業務であるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		土地の利活用に向けた、測量・境界確定・登記等業務の委託件数					

令和5年度 事務事業予算要求シート (2)

事務事業名	転用敷地処分事業	事業番号	017-039
-------	----------	------	---------

Ⅲ. 令和5年度予算要求額

事業コスト		(単位：千円)										
13	財 源 内 訳	項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度					
			決算	決算	決算	予算	予算要求					
		事業費 (a)	12,616	16,336	18,392	18,036	12,812					
		国支出金	0	0	0	0	0					
		府支出金	0	0	0	0	0					
		市債	4,500	3,800	0	0	0					
		その他 ()	0	0	0	0	0					
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0	0					
		一般財源	8,116	12,536	18,392	18,036	12,812					
事業費の内訳		(単位：千円)										
14	事 業 費 内 訳	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	主な項目	年度		事業費	うち 一般財源	
		不動産鑑定料	R4	予算	3,693	3,693	移転補償金	R4	予算	440	440	
			R5	予算	4,126	4,126		R5	予算	520	520	
		余剰地処分に伴う敷地測量業務	R4	予算	3,838	3,838	福泉住宅分筆等に係る樹木伐採等業務	R4	予算	2,750	2,750	
			R5	予算	3,963	3,963		R5	予算	0	0	
		管理地除草業務	R4	予算	1,222	1,222		R4	予算			
			R5	予算	1,154	1,154		R5	予算			
		アスベスト分析・調査業務	R4	予算	1,180	1,180		R4	予算			
			R5	予算	640	640		R5	予算			
		木造住宅除却工事	R4	予算	4,913	4,913		R4	予算			
			R5	予算	2,409	2,409		R5	予算			
		債務負担行為		(単位：千円)								
		15		期間	R ~ R			要求額				

Ⅳ. スケジュール

経過及び今後の展開		
16	R4まで	市営住宅用地のうち建替えにより未利用となった土地について、利活用までの維持管理及び売却を行う。
	R5	課題等の整理ができた未利用地について、土地の測量や登記業務、現地調査を行い売却等土地の利活用を検討する。
	R6以降	住宅管理課の未利用となった土地について、引き続き適切な維持管理を継続し、土地の利活用のため課題を整理する。

Ⅴ. 要求のポイント

17	要求のポイント	<p>令和4年度に比べ、土地売却予定件数及び測量等の委託件数の目標値が減少しており、これに伴い要求額が減少した。</p> <p>土地の売却は複数年度の事業の積み重ねであり、単年度での事業コスト評価は難しい面があるが、事業目的達成のための投資と評価をしている。</p> <p>土地売却については周辺状況など地域に応じた課題があるため、売却に向けた課題等を整理し、土地地積更正登記等の業務を実施することにより着実に事業を遂行する。</p> <p>また、土地の利活用までの維持管理に係る費用として、除草業務費用等が含まれている。</p>
----	---------	---